

Press Release

2024年6月6日

報道関係者 各位

茨城県立笠間陶芸大学校

担当：常世田、寺門

電話：0296-72-0316（代）



笠間陶芸大学校 佐藤特命教授 台湾国際陶磁ビエンナーレ 「グランプリ」受賞の大井川知事への受賞報告結果について

茨城県立笠間陶芸大学校特命教授 佐藤雅之（55歳）が、世界最大級の陶磁器コンペティション『2024台湾国際陶磁ビエンナーレ』において「グランプリ」を受賞し、大井川知事に受賞報告を行いました。

1 日時 令和6年6月5日（水）14時00分

2 場所 知事応接室

3 報告者 笠間陶芸大学校 学校長 金子賢治 特命教授 佐藤雅之

4 主なコメント

〔金子学校長〕

- 本校は、五味教授が美濃でグランプリを取っていますので、今回の佐藤教授の受賞で2名の教授がいずれも4大コンペ*でのグランプリ受賞者ということになります。

〔大井川知事発言〕

- この度はおめでとうございます。素晴らしいですね。ぜひ外に向けてPRしていただきたい。
- 世界4大コンペの他のコンペにもぜひ挑戦してください。イタリアのエミリア・ロマーニャ州は茨城県の姉妹都市ですから、イタリアのコンペにぜひ挑戦していただきたい。

〔佐藤特命教授〕

- ありがとうございます。学生たちの模範となるよう、引き続き頑張ってください。

※参考：世界4大コンペティション

ファエンツァ国際現代美術陶芸コンペティション、台湾国際陶磁ビエンナーレ、国際陶磁器展美濃、韓国世界陶磁ビエンナーレ



(左から 笠間陶芸大学校 特命教授 佐藤雅之、大井川知事、笠間陶芸大学校 校長 金子賢治)

受賞作品の解説

作品名：「Shell nest 22-05 (hustle and bustle)」

テーマ：「動から静へ」

サイズ：W640×D440×H700 (mm)

重量：35kg

技法：磁器/手び練り

【佐藤教授解説】

成形時はザワザワした生っぽいエネルギーのイメージを捉えてカタチにしたいと立ち上げるようにして創り、それが焼成することによってイメージが反転する。

そこにあったものが無くなり、余韻として残る。そこに自分が思う「美」が存在する。

土は焼くことによって変化する。陶芸の工程はまさに起承転結。そこに面白さがあります。



Shell nest 22-05 (hustle and bustle)

2024台湾国際陶磁ビエンナーレ 今後のスケジュール

受賞作品展覧会：2024年10月4日～2025年4月6日

授賞式：令和6年11月1日 授賞式

会場：新北市鶯歌陶磁博物館

(台湾新北市英歌区文華路200号)

ホームページ：<https://www.ceramics.ntpc.gov.tw/>